



欄に数値またはコメントを記入

1. 建物概要						
建物名称	(仮称)熱海市東海岸町ホテル計画 新築工事	BEE	0.8	BEEランク	B-	★★

2. 重点項目への取組み度					
重点項目	得点*/満点	取組み度	評価		
"ふじのくに地球温暖化対策実行計画"の推進 (Global Warming)	2.8	/5		がんばろう	
"災害に強いしずおか"の形成 (Disaster)	3.0	/5		ふつう	
"しずおかユニバーサルデザイン"の推進 (Universal Design)	2.2	/5		がんばろう	
"緑化及び自然景観"の保全・回復 (Nature)	2.5	/5		がんばろう	
※対応するCASBEEのスコア(平均)を5点満点で表示します。(スコア1.0=1点、スコア5.0=5点)		評価 凡例	よい 4 点以上	ふつう 3 点以上	がんばろう 3 点未満

3. 重点項目についての環境配慮概要		内訳対応項目			
各項目について配慮した内容を、該当する番号(①~)を示し記述してください。		得点		2.8	
"ふじのくに地球温暖化対策実行計画"の推進(Global Warming)					
<ul style="list-style-type: none"> ■室内環境対策 (①室温制御/②昼光対策/③グレア対策/④部品・部材の耐用年数) ③レースカーテンとバルコニー(庇)で昼光制御 ④空調・給排水配管の更新対策に配慮 	Q-1	2	2.1	2.1.2	① 外皮性能
	Q-1	3	3.1	3.1.3	② 昼光利用設備
			3.2	3.2.1	③ 昼光制御
	Q-2	2	2.2	2.2.1	④ 躯体材料の耐用年数
			2.2.2	④ 外壁仕上げ材の補修必要間隔	
		2.2.3	④ 主要内装仕上げ材の更新必要間隔		
		2.2.4	④ 空調換気ダクトの更新必要間隔		
		2.2.5	④ 空調・給排水配管の更新必要間隔		
		2.2.6	④ 主要設備機器の更新必要間隔		
■室外環境(敷地内)対策 (⑤生物環境の保全と創出/⑥敷地内温熱環境の向上)		Q-3	1		⑤ 生物環境の保全と創出
		3	3.2		⑥ 敷地内温熱環境の向上
■エネルギー対策 (⑦建物外皮の熱負荷抑制/⑧自然エネルギー利用/⑨設備システムの高効率化/⑩効率的運用)		LR-1	1		⑦ 建物外皮の熱負荷抑制
<ul style="list-style-type: none"> ⑦BEIm=0.95 		2		⑧ 自然エネルギー利用	
		3		⑨ 設備システムの高効率化	
		4	4.1		⑩ モニタリング
			4.2		⑩ 運用管理体制
	■資源・マテリアル対策 (⑪水資源保護/⑫非再生性資源の使用量削減/⑬汚染物質含有材料の使用回避)		LR-2	1	1.1
<ul style="list-style-type: none"> ⑫LGS下地を採用 		1.2	1.2.1	⑪ 雨水利用システム導入の有無	
			1.2.2	⑪ 雑排水等利用システム導入の有無	
		2	2.1		⑫ 材料使用量の削減
			2.2		⑫ 既存建築躯体等の継続使用
			2.3		⑫ 躯体材料におけるリサイクル材の使用
			2.4		⑫ 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用
			2.5		⑫ 持続可能な森林から産出された木材
			2.6		⑫ 部材の再利用可能性向上への取組み
		3	3.1		⑬ 有害物質を含まない材料の使用
			3.2	3.2.1	⑬ 消火剤
			3.2.2	⑬ 断熱材	
			3.2.3	⑬ 冷媒	
■敷地外環境対策 (⑭地球温暖化への配慮/⑮温熱環境悪化の改善)		LR-3	1		⑭ 地球温暖化への配慮
		2	2.2		⑮ 温熱環境悪化の改善
"災害に強いしずおか"の形成(Disaster)		得点		3.0	
<ul style="list-style-type: none"> ■サービス性能対策 (⑯耐震・免震/⑰信頼性) 	Q-2	2	2.1	2.1.1	⑯ 耐震性
				2.1.2	⑯ 免震・制振性能
			2.4	2.4.1	⑰ 空調・換気設備
			2.4.2	⑰ 給排水・衛生設備	
			2.4.3	⑰ 電気設備	
			2.4.4	⑰ 機械・配管支持方法	
			2.4.5	⑰ 通信・情報設備	
	"しずおかユニバーサルデザイン"の推進(Universal Design)		得点		2.2
<ul style="list-style-type: none"> ■サービス性能対策 (⑱機能性・使いやすさ/⑲心理性・快適性/⑳空間のゆとり) 	Q-2	1	1.1	1.1.3	⑱⑲ ユニバーサルデザイン計画
		3	3.1	3.1.1	⑳ 階高のゆとり
			3.1.2	⑳ 空間の形状・自由さ	
<ul style="list-style-type: none"> ■室外環境(敷地内)対策 (㉑地域性・アメニティへの配慮) 	Q-3	3	3.1		㉑ 地域性への配慮、快適性の向上
	"緑化及び自然景観"の保全・回復(Nature)		得点		2.5
<ul style="list-style-type: none"> ■室外環境(敷地内)対策 (②生物環境の保全と創出/③まちなみ・景観への配慮/④敷地内温熱環境の向上) 	Q-3	1		② 生物環境の保全と創出	
		2		③ まちなみ景観への配慮	
		3	3.2		④ 敷地内温熱環境の向上
<ul style="list-style-type: none"> ■敷地外環境対策 (⑤持続可能な森林から産出された木材/⑥温熱環境悪化の改善) 	LR-2	2	2.5	⑤ 持続可能な森林から産出された木材	
	LR-3	2	2.2	⑥ 温熱環境悪化の改善	

CASBEE® - 建築(新築)

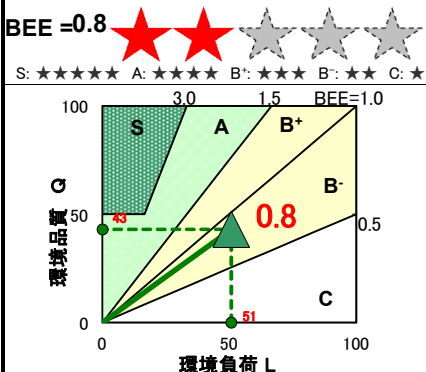
評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v4.01)

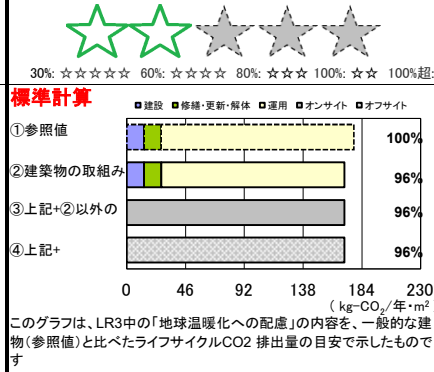
1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)熱海市東海岸町ホテル計画 新築工事	階数	地上18F/地下1F
建設地	静岡県熱海市東海岸町68-2の一部、68	構造	RC造
用途地域	商業地域、第二種住居地域、準防火	平均居住人員	350 人
地域区分	5地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	飲食店,ホテル,工場,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2029年12月 竣工	評価の実施日	2024年3月10日
敷地面積	3,460 m ²	作成者	㈱IAO竹田設計 名古屋事務所 伊藤 秀一
建築面積	1,718 m ²	確認日	2024年3月10日
延床面積	17,939 m ²	確認者	㈱IAO竹田設計 名古屋事務所 伊藤 秀一



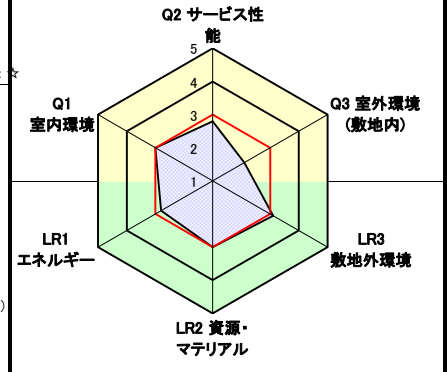
2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)



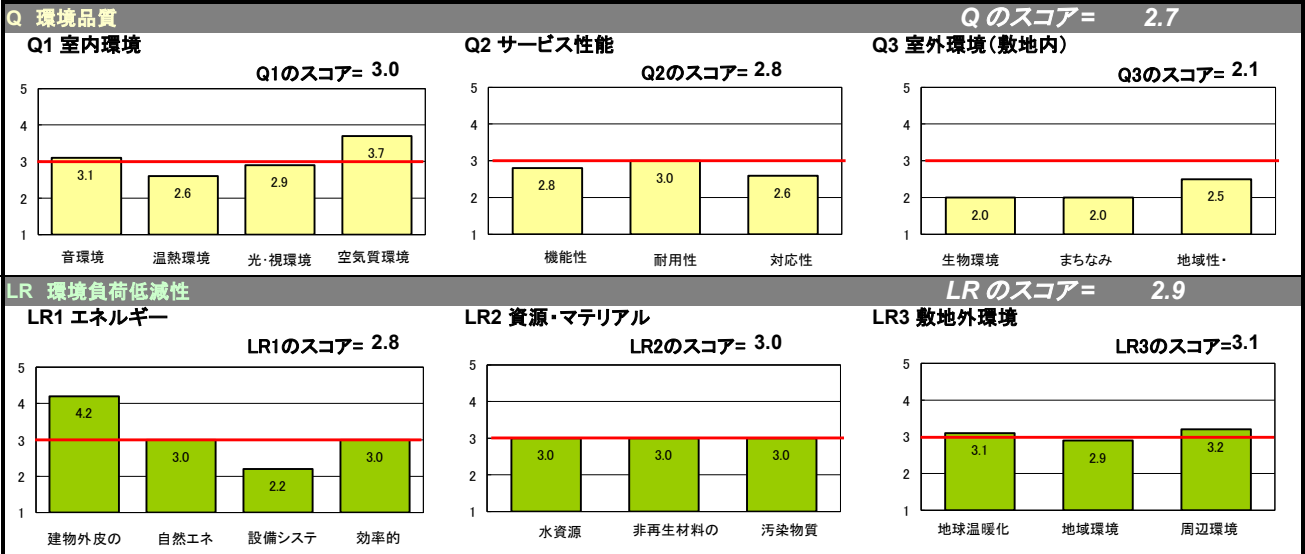
2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)



2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



2-4 中項目の評価(バーチャート)



3 設計上の配慮事項

総合		その他
敷地形状上、崖地に建物を建てる計画となっているため、安全性の配慮を行った。外観については、高層棟部分で間口を絞ることで、北側から海への視線を遮らないように配慮した。外観は南側の海と呼应するようにガラスを中心としたファサードとして、印象的な外観となるようにデザインした。これはCASBEE静岡(2016年版)による評価結果です。		0
Q1 室内環境 客室部分について、高い昼光率を確保している。また、F☆☆☆☆の建材をほぼ全面的に採用し、建物内を禁煙とするなど、室内環境の向上に努めている。	Q2 サービス性能 客室の広さを十分に確保し、空調・給排水配管の更新対策にも配慮した設計としている。	Q3 室外環境(敷地内) 特になし
LR1 エネルギー BPI _m =0.88、BEI _m =0.95としている。	LR2 資源・マテリアル LGS下地を採用している。	LR3 敷地外環境 ライフサイクルCO ₂ 排出率96%とし、光害抑制に配慮している。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される